

## 地域の方と演じた

# 「きれいごとで済まないお家での介護の実態」

きんもくせいデイサービスセンター 管理者 村山 慶

### 本日の流れ

- 交流カフェ「つどいの丘」について
- なぜ実施したのか
- 実施後何に繋がったのか
- まとめ

## 交流カフェ「つどいの丘」について

- 毎月第三土曜日14:00～開催しています
- 地域の方やケアハウスの入居者の方など参加されています。
- 目的としては、地域の憩いの場として出かける場所、人と交流ができる場所、多世代交流ができる事を掲げて地域作りができることをモットーに開催しています。

2/9/2025

3

交流カフェや認知症カフェ等地域にあっても、敷居がまだまだ高いイメージがあります気軽に参加ができるような取り組みも必要

### 年間予定も配布

### きんもくせい交流カフェ 2024年度年間予定表

4/20	人生会議について
5/18	福祉用具の色々
6/15	地域のための七夕短冊づくり
7/20	夏遊び
8/17	音楽鑑賞
9/21	在宅看取りと特養入所
10/19	健康リハビリ体操
11/16	地域のためのクリスマスカード作り
12/21	年忘れかくし芸大会
1/18	書初め大会
2/15	バレンタインチョコ作り
3/15	子どもを応援発表会

【交流カフェ】って？

毎月第三土曜日の14時から開催しています。100円持ってお越しただけで、どなたでも参加できる集いの場です。出かける場所が欲しい。人と話したい。認知症について不安や相談がある。認知症について学びたい。

同じ趣味を楽しみたいなど、どなたでも気軽に立ち寄れる場所です。地域住民の皆さん、認知症の人やご家族、医療や介護の専門職など、みんなでお話しませんか？介護相談も受け付けています。

100円は、飲み物とおやつ代に使っています

ケアハウスきんもくせい 地域支援課  
〒576-0013 大阪府交野市南星台2-5-15 072-895-2468

4



## 交流カフェの様子



## 地域の方の習い事発表



2/19/2025

6

なぜ実施したのか？

## 地域の方から

「いろいろな研修で認知症のこと聞いてきたけど、家でみれるような認知症の人のことが多くて本当はこんなんじゃない、もっと大変で大変な事もわからないくらい大変です。どれもきれいごとの話ばかりで、、、」と話しを聞きました。

2/9/2025

7

どう伝える??

「地域で作る」



2/9/2025

8

地域の方と一緒に  
取り組む

「1人で抱え込まない地域へ」

2/9/2025

9

## 劇団の参加者

- きんもくせいの職員
- 他の認知症カフェのスタッフ
- 見守り隊
- 地域包括支援センターのスタッフ
- 地域住民の方

2025/2/9

10

# オープニングアクト



2/9/2025



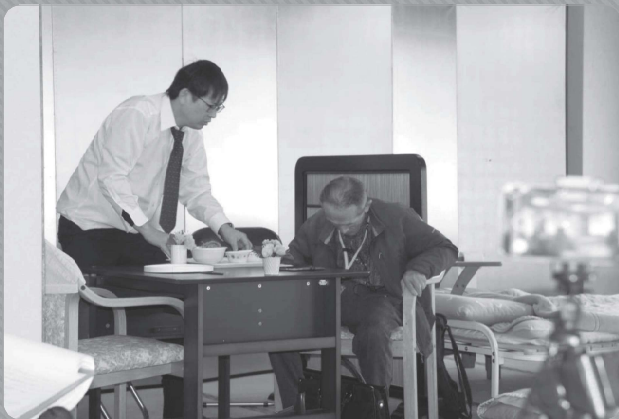
11



# 本番が始まりました

2/9/2025

12



笑いがあったり、思い出され泣かれる方も

2/9/2025

13

## 参加者からのお話

今まで一人で背伸びをして介護をしてきました。つらい事もたくさんあったし、きつい事も言われることもあった。認知症って理解してるつもりでも今までの夫婦生活を全て否定された気持ちになることもありました。少し背伸びしてるだけでも見えなくなるものがある事に気付きました。今日はこんなにも悩んでる人や困っている人がいてる事がわかった。なにより嬉しかったのは、私の住んでるところはたくさん頼れるところがあることがわかりました。

「帰ったら認知症患者じゃなくて私の夫として生活していきます。」

## 実施後何に繋がったのか？

「地域の方の居場所を増やしたい」

2025/2/9

15



「子どもたちが中心」

○メニュー表から看板、  
おやつも全て任せてます。

2/9/2025

16





「後片付けも一緒に」

自分のおやつより  
先に参加者みなさんに  
作って出してくれました。

2/9/2025

17

地域の方へ「提供型」でなく  
「地域の方と一緒に」

ご清聴ありがとうございました

# 社会福祉法人による 子どもの居場所づくりの意義と課題 —高齡者施設の取り組みに焦点を当てて—

社会福祉法人邦寿会  
総合福祉施設どうみょうじ高殿苑  
中本勝也

## 研究背景・目的

### 〈背景〉

- ・社会福祉法人：「地域における公益的な取組」を実施する責務
- ・法人本来の事業とは異なる対象者に対する取り組みは、人材や資金の面で負担を感じる事が少なくない

### 〈目的〉

社会福祉法人立の高齡者施設による子どもの居場所づくりを目的とした実践事例から、その意義や課題を明らかにする

# 研究方法・対象

## 〈方法〉

半構造化インタビュー

## 〈対象者〉

社会福祉法人立の高齢者施設で子どもの居場所づくりを実施している施設の管理職

## 〈倫理的配慮〉

研究内容等について、口頭および書面で説明

# インタビュー内容

1. 開設経緯
2. 運営体制
3. 学校との関係
4. 地域との関係
5. 関係機関との関係

# 研究結果

## 1. 開設経緯

(1) 開設理由

(2) 発起人(立ち上げのきっかけ)

(3) 対象者

# 研究結果

## 2. 運営体制

(1) チラシ

(2) 広報

(3) スタッフの関わり

(4) 学生の関わり

(5) 地域住民の関わり

(6) 年間の活動予算

(7) 助成金・寄付金等の取得

## 研究結果

### 3. 学校との関係

- (1) 学校行事への参加
- (2) 学校への出張授業
- (3) 生徒・保護者への周知
- (4) その他

## 研究結果

### 4. 地域との関係

- (1) 地域イベントへの参加
- (2) 地域の清掃活動・防犯活動への参加
- (3) その他

# 研究結果

## 5. 関係機関との関係

(1) 市内の他法人・他施設との連携

(2) 社会福祉協議会との連携

(3) 行政との連携

(4) その他

# 考察

・運営への地域住民の参画

・食の提供

・関係機関との密な連携

# 小さなことからコツコツと

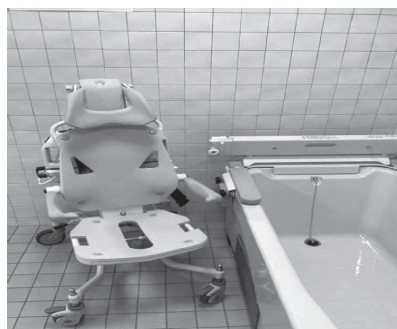
社会福祉法人 由寿会  
特別養護老人ホームアーバンケア御厨生活介護課  
米田美優 松岡樹 高梨百代

## 施設紹介

- ・施設名 特別養護老人ホームアーバンケア御厨
- ・開設 2006年（平成18年）4月
- ・種別 ユニット型特別養護老人ホーム
- ・入所定員 入所50人 短期入所2人
- ・平均介護度 4
- ・平均認知症自立度 B1
- ・平均日常生活自立度 II b（R7年2月1日現在）

## 新しい機械の導入・整備

- ▶ おしぼり機
- ▶ リフト浴
- ▶ 電子カルテ
- ▶ ナースコール連動システム
- ▶ インカム



様々な機械の導入をきっかけに業務の見直しを行いました！



どんなことから変えていけばよいか.....



大きなことを変える前にあたりまえのことが出来ていない！  
日々の小さなことから見直していこう！





## 業務見直し前の取り組み

- ▶ 週1回、口腔ケアで使用するコップ・義歯ケースの消毒
- ▶ シーツ交換時の居室掃除機がけ
- ▶ 週1回ポータブルトイレの消毒
- ▶ 週一回車いすの整備・清掃
- ▶ 就寝支援後フロアの清掃



## 新たな取り組み

物品の整理整頓を行いました！



- ・各階で物品の置き場所が違う
- ・フロアの職員以外物品の場所がわからない。
- ・片づける場所が毎回違う。
- ・個数管理ができていなかった。



- ・どこに何があるかわかる！
- ・無駄な動きが少なくなった！
- ・片づける場所が決まっている！
- ・物品の個数を一目で確認できる！

物の住所を全フロア統一する



見えやすい！

取り出しやすい！

在庫管理できる！



## タンスをラベルシールで見える化



中身が見える化することでタンスの中身を綺麗に保ちます！

Before



After



## タンスの中身を整理整頓！

Before



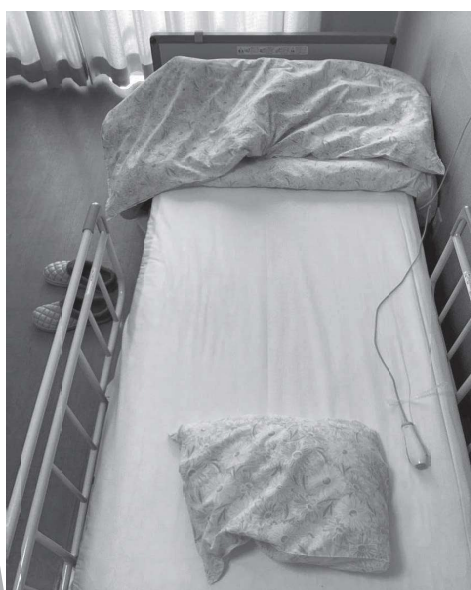
After



入浴の準備がしやすくなりました！



ベッドメイキング（見直し前）



見直しポイント

- 三つ折りが綺麗にできていない
- 靴が足元にそろっていない
- 枕の形が整っていない
- 最低床・フラットになっていない



## ベッドメイキング（見直し後）



★布団は綺麗に三つ折りにする。

★靴は必ず足元に置く。

★ナースコールの位置確認

★枕の形を整える。



★離床時、ベッドは低床・フラットにする

ご利用様が離床されたら必ず行う！

## 考察

- ▶ 当たり前前ことができている事に気づいた
- ▶ ご利用者様一人ひとりに向き合う時間が少し増えた
- ▶ ご利用者様が気持ちよく過ごしていただける環境に  
一歩近づいた
- ▶ 職員も働きやすい環境に近づいた

## 今後の課題

- 当たり前前のことを当たり前前に継続する。
- 職員の間で声掛けを行う。
- 日々行っていることを一度立ち止まって振り返り、出来ていないことに気づいていく。

様々な機械導入での業務改善の前に  
日ごろの業務の見直しが業務効率化  
につながる！



ご清聴ありがとうございました

# コミュニケーションサポートロボット 「CoRoMoCo®」の活用事例と効果



社会福祉法人 隆生福祉会

グループホームゆめ長居公園 チーフ 東出悠子



TPR株式会社

新事業開発企画室

CoRoMoCoプロジェクトリーダー 内田洋輔

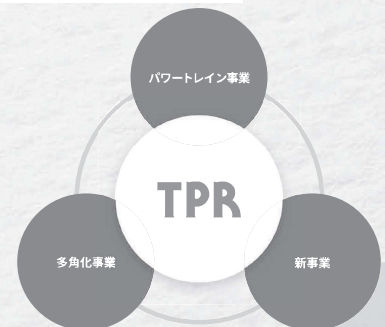
## TPR株式会社について

国内完成車メーカーと取引を行う、多彩な事業展開を行う自動車部品メーカー

**TPR** = **Technology** 技術力 + **Passion** 情熱、とことん + **Reliance** 信頼



### 自動車部品の枠を 超える挑戦へ！



### 製品例





## CoRoMoCoができること



心拍測定で  
体調管理



カメラで  
表情分析



情報伝達・  
データ管理



コミュニ  
ケーション

### ヘルスケア支援

- 体調やストレスのヒアリング
- 体調やストレスに応じた機能



### ケアプラン作成支援

- 笑顔度の日別推移
- 心拍測定の日別推移



表情や心拍測定  
など  
日々のデータ

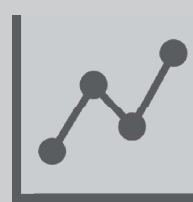


ころもこ  
CoRoMoCo



管理画面

体調の変化を検出



## モニタリングの実施

販売モデルの顧客価値検証を目的とし、公益財団法人テクノエイド協会が行う「令和6年度介護ロボット等モニター調査事業」へ参加。社会福祉法人隆生福祉会グループホームゆめ長居公園様にご協力いただき、実証実験を行った。

実施期間：2024年12月27日～2025年1月31日

協力期間：社会福祉法人隆生福祉会 グループホームゆめ長居公園 様

〈調査内容〉

- CoRoMoCoとのコミュニケーションがご利用者様の満足度や精神的な状態に与える影響を調べる。
- 特に認知症の方の不穏な状態や帰宅願望に対する抑止効果を検証する。

## Step1

# CoRoMoCo を知ってもらおう！

対象者：ご入居者様全員

場 所：リビングなどの共有スペース

時 間：常に

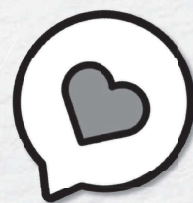
職員からの働きかけ：

- 興味を示した方にお渡しする
- 「だっこしてあげてください」  
「〇〇って言ってますね」などの声掛けをする



## ご利用者様の反応

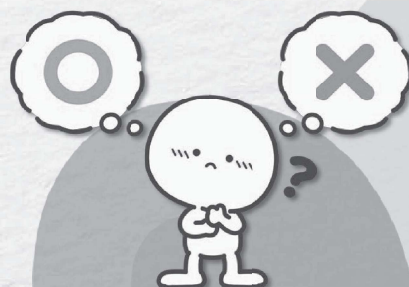
- ころんとしたフォルムに親しみを感じる
- 「かわいい」と抱きしめる
- 肌ざわりが心地よく、安心する
- 会話が弾み、楽しく過ごせる
- 歌を一緒に歌う



- 重い
- 怖い

## 職員の意見

- 良い反応も悪い反応も、ご利用者様による
- ご利用者様のご気分の影響も大きい
- 良くない反応も、職員の声掛けで変わる可能性あり
- CoRoMoCo に慣れてくると変わる



## Step2

## CoRoMoCo を個別ケアに！

対象としておひとりを選定し、その方の個別ケアを  
CoRoMoCo に担ってもらおう

### 選定基準

- CoRoMoCo に拒否反応を示さなかった
- 現在、施設での生活に課題をかかえている
- CoRoMoCo との触れ合いで、  
改善が見込めそう



## 対象ご利用者様

主人が心配  
家に連絡していない  
帰らないと…

- 夕方から帰宅願望が出現し始め、精神状態が不安定になる
- 部屋に籠り、ご自身だけの世界が出来てしまう
- 不安がより増長する
- ご自身だけの世界が、ご本人にとってはリアルになってしまう

現在の対応：

- 1人の世界を作りすぎないように、職員が訪室し傾聴する
- 一方で傾聴しすぎると、聞きたいことが止まらなくなる為、職員は、入室→傾聴→退室→入室・・・を繰り返している

## 実践

CoRoMoCo

目につきやすい居室内のデスク上に設置

ご利用者様

デスクに置いたまま、  
CoRoMoCo の言葉を聞きとろうとする

ご利用者様

抱っこして、自身のそばに置かれるように



CC4B73D8953C

2025/01/30 21:17	シナリオイ ベ ント	■■■■さんさんからCoRoMoCoへ ありがとね いつもお願いします
2025/01/30 21:17	シナリオイ ベ ント	CoRoMoCoから■■■■さんさんへ ボクは■■■■さんがいると、安心します。いつも、ありが とうございます。
2025/01/30 21:17	シナリオイ ベ ント	■■■■さんさんからCoRoMoCoへ 安心しますよ
2025/01/30 21:17	シナリオイ ベ ント	CoRoMoCoから■■■■さんさんへ ■■■■さんがいてくれると、とっても安心するんです。ね え、■■■■さん、一緒にいると安心する人って、います か？
2025/01/30 21:16	シナリオイ ベ ント	■■■■さんさんからCoRoMoCoへ 一緒にねんねしましょう
2025/01/30 21:16	シナリオイ ベ ント	CoRoMoCoから■■■■さんさんへ ねえネエ。ボク、ちょっとだけ、お休みしたいんですけ ど、一人だと怖いので、一緒にいて、くれませんか？



日時	シナリオイベント	
2025/01/30 21:17	ゆめ さんからCoRoMoCoへ	ありがとね、いつもお願いします
2025/01/30 21:17	CoRoMoCoから ゆめ さんへ	ボクは ゆめ さんがいると安心します。いつも、ありが とうございます。
2025/01/30 21:17	ゆめ さんからCoRoMoCoへ	安心しますよ
2025/01/30 21:17	CoRoMoCoから ゆめ さんへ	ゆめ さんがいてくれると、とっても安心するんです。ねえ ゆめ さん、一緒にいると安心する人って、いますか？
2025/01/30 21:16	ゆめ さんからCoRoMoCoへ	一緒にねんねしましょう
2025/01/30 21:16	CoRoMoCoから ゆめ さんへ	ねえねえ、ボク、ちょっとだけお休みしたいんですけど、一人 だと怖いので、一緒にいてくれませんか？

## 心理状態による反応の違い



平穩

- 物を置きに行く等、居室に行かれることはある
- 職員が呼びかけるだけで、出てこられる
- CoRoMoCo が喋れば構うが、飽きる時もある



軽度不穩

- 帰宅願望の要素が含まれる発言はある
- CoRoMoCo との会話に気をひかれ、エスカレートはしない
- 短時間で不穩が軽減され、表情が明るくなる
- 職員の話聞き入れてくれる



不穩

- 考え事で頭がいっぱいで、CoRoMoCoが喋っても、それどころではない



## ご利用者様への効果

- 軽度の不穩があっても、短い時間で解消できる
- 適切なタイミングで使用することにより、完全な不穩になることを回避できる
- ご家族への心配の電話の頻度が減り、「やっと気持ちが落ち着いたんだ、とほっとしました…」というお声あり

## 職員への効果

- 不穩を回避、もしくは時間短縮できるようになり、長時間かけていた対応の負担が激減した

## CoRoMoCo の役割

その方によって  
CoRoMoCo のもつ  
役割はさまざま！



## モニタリングの結果

- ・ CoRoMoCoとのコミュニケーションがご利用者様の精神的な安定につながった。
- ・ 適切なタイミングで使用することで、認知症の方の不穏な状態や帰宅願望に対する一定の抑止効果があった。
- ・ 対応時間が短縮され、職員様の業務負担を軽減することができた。

### 〈ご意見〉(一部抜粋)

- ・ 今までよりも短い時間で、不穏状態が治まる日が増えた。
- ・ 手が付けられないほどまでエスカレートする回数が少なくなった。
- ・ CoRoMoCoに対して愛着を持ち、穏やかな気持ちで過ごす時間が増えた。
- ・ 不穏状態に対して対処する時間が減少した。

### 〈課題〉

- ・ ケア内容に沿った会話ができるようになってほしい。

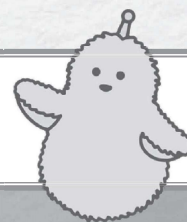
## 今後について

### 販売までの改善予定

- 会話機能の向上  
生成AIを搭載し、より適切な返答ができるようにする
- 操作ガイドの制作  
操作方法を分かり易くし、介護者の負担を軽減する

**2025年 上期販売開始予定※**

※介護施設様等、法人様限定の販売開始を予定。



## ショールームのご紹介

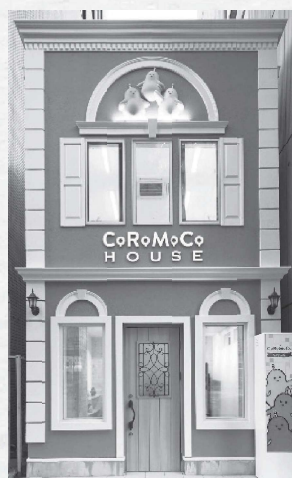
『CoRoMoCo®』をお手にとってご体験いただけるショールーム『CoRoMoCo ハウス』を12月23日に東京・銀座にオープンいたしました！

〈ショールーム概要〉

所在地：〒104-0061  
東京都中央区銀座8丁目14-12  
昭和通り沿い

営業時間：平日 11:00～19:00

アクセス：JR「新橋駅」、都営大江戸線  
「築地市場駅」、東京メトロ日比谷線・  
都営浅草線「東銀座駅」から徒歩約10分







## 楽しみから繋がる生活の質向上 「私はなにもしたくない」

社会福祉法人 みなと寮  
特別養護老人ホーム みなと弘済園  
矢野 裕奈 瀬沢 雅之



## 特別養護老人ホーム みなと弘済園

- ・従来型特養
- ・定員270名
- ・昭和41年4月に大阪市が開設  
その後、指定管理制度を経て、  
令和4年4月1日から社会福祉法人  
みなと寮に民間移管され、管理運営を  
しています



## 事例の目的

食事摂取量が少ない  
自身では食べる様子ないため、介助するが  
「いらぬ」「何もしたくない」と言う



Aさんの「何もしたくない」という気持ちを探り  
食事に対する興味や楽しみを引き出すことができるのではないかと

## Aさん 情報

- ・ 91歳 女性
- ・ 要介護4
- ・ 既往歴  
(高血圧症・慢性腎不全・脳梗塞・左麻痺・左大腿骨骨折)
- ・ 認知症自立度 IIb
- ・ 子どもが独立後は、夫婦2人暮らし
- ・ 52歳で脳梗塞を発症した事を機に、長男夫婦との同居
- ・ 2023年に転倒、骨折により車椅子が必要な状況となり  
在宅での生活が難しくなり2024年3月に当施設へ入所



## 入院前の様子



- ・ お粥・刻み食
- ・ 麺類やパンは好んで食べていた
- ・ 家族が持参される菓子パンも食べていた
- ・ 飲水量は700ml程度

## 入院中の様子

- ・ ペースト食
- ・ 介助するも拒否することが多い
- ・ 補食として提供されていたゼリーはよく食べていた
- ・ 本人の希望は「パンが食べたい」



## 退院後の様子

- ・ 食事形態はお粥・刻み食
- ・ 食事は「いらない」「何もしたくない」と手をつけず  
※多くても1~2割程度
- ・ 水分もあまり飲まず ※1日で300ml程の摂取
- ・ 大好きなパン・お菓子でもかじる程度



食べるものなにが好きですか？

何でも好きよ、何でも食べる  
バナナも好き。リンゴはあんまり  
みかんもパイも食べるよ  
肉より魚の方がいいね、でもパンが一番好き  
ここのご飯は量が多すぎる、こんな食べきれへんねん



## 家族様に好みを聞く



- ・菓子やパン(菓子パン、サンドイッチ、やきそば)
- ・喉越しの良い物(素麺、うどん)
- ・果物(特にバナナが好き)

- ・元々好き嫌が多い
- ・日常にお菓子等を食べ、ご飯は食べないという悪循環に

## 話し合いをする

食事形態の見直し？  
お粥、刻み食だけど、好ん  
ではないよね

見た目はどう？  
量が多いと圧迫感  
が出るね



レクリエーションは？  
焼きそば好きって言ってた  
な～

食事の時の姿勢は？  
片麻痺や円背が気になる  
かな

## 食事形態の変更



・刻み食から一口大食へ ・お粥からおにぎりへ



- ・摂取量や食事への関心に大きな変化見られず
- ・おにぎりは、少し食べる程度
- ・しがんで吐きだすことも
- ・「こんなに全部食べられない」との発言も

## 提供量や食器の数を減らす



- ・見た目がスッキリすることで、食事への関心が変わるのではないか
- ・お肉や繊維が多い野菜は細かく刻む
- ・おにぎりにはふりかけをかける



段々と食事量や水分摂取量が向上

## 姿勢の見直し



- ・車椅子は座面が弛むため、食事に適さない
- ・少し円背があるため、お尻の位置が深いと前屈みになりやすい
- ・少し浅めに座り背もたれを利用する
- ・左片麻痺のため傾きに注意

## 余暇活動の充実





## レクリエーション



## 振り返り

- ・日々の食事の提供方法だけでなく、レクリエーションを交えることで、楽しさだけでなく食事に興味を持って頂くことができた
- ・摂取量が向上したことにより体力がついたのか、すぐに居室へ帰ろうとされることが減った
- ・食堂での滞在時間が増え、他ご利用者と会話する機会が増えた
- ・利用者様の声を聴く事の大切さを実感できた



ご清聴ありがとうございました



# 5Sの推進と3Mの削減

## ～整理整頓・業務改善～

アーバンケア八戸ノ里  
生島

生活介護課  
河本 石本

## ～施設紹介～

施設名称：特別養護老人ホーム アーバンケア八戸ノ里

ユニット型個室



施設所在地：大阪府東大阪市

入居定員：90名

居室：全100床  
(ショートステイ10床含む)

ユニット数：10

平均介護度：3.9

認知症自立度：Ⅲa

障害自立度：B2

# 5Sとは

## 5S! これだけはやりなさい!

なぜ、正しい5S活動が必要か?

それは、ムリ・ムラ・ムダのない働きやすい職場をつくるためです。



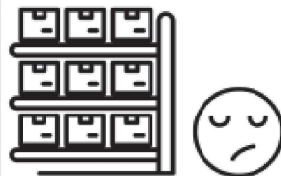
## 3M

ムリ



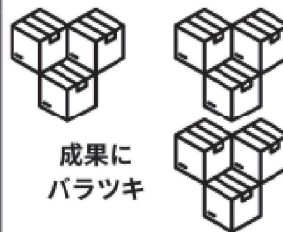
能力以上の成果を求めて  
負荷がかかっている

ムダ



能力に対して  
負荷が下回っている

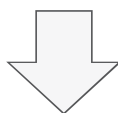
ムラ



成果に  
バラツキ  
ムリとムダの両方が混在

5Sの推進

3Mの削減

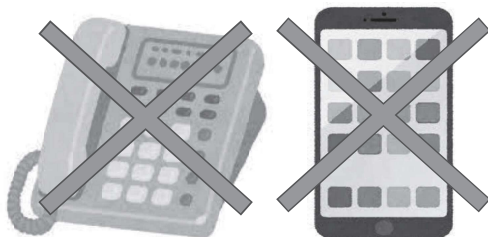


作業の効率化,生産性の向上

令和5年7月より Bluetooth型(無線)インカムを導入

取り組み①  
インカムの  
導入

インカム導入前



ロス!

一度手を止めないと  
いけない



インカム導入後

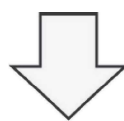


作業を行いながら  
その場でスムーズに!

## 取り組み① 結果

- ・情報共有が他職種一斉に行えるようになった。
- ・フロア、居室内でもやりとりが可能になり電話まで駆けつける事や、電話をしても繋がらないといったことが軽減された。
- ・スムーズに申し送りが行え、効率良く業務が行える。
- ・夜間帯の緊急時にハリーコールが行え迅速に対応できる。

## 施設備品を各階に設置



## 職員の上下移動の削減

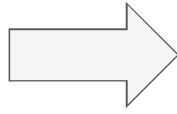
## 取り組み② 物品の 配置転換



【変更前】



2階職員



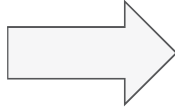
4階：物品

2分41秒

【変更後】



2階職員



4階：物品

2分3秒 短縮!!!

38秒

取り組み②  
結果

1日

変更前	変更後	短縮時間
2分41秒	38秒	2分3秒

1週間

変更前	変更後	短縮時間
8分3秒	1分54秒	6分9秒

(※ 1週間に3回取りに行く場合)

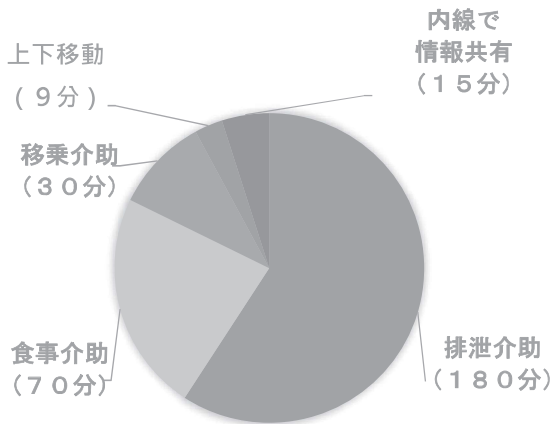
大幅な時間短縮!!!



# 1日（日中）あたりの削減時間

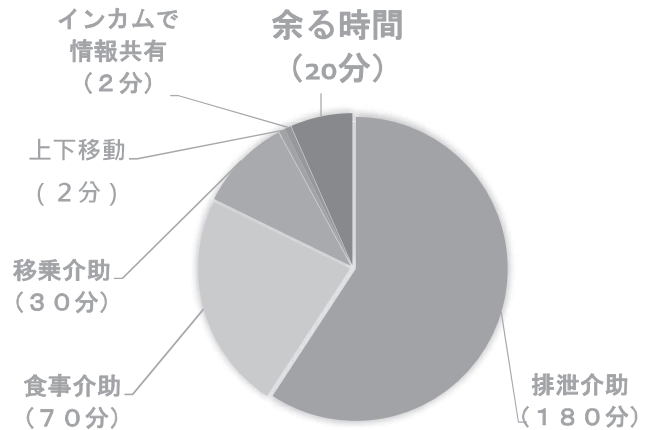


## 【以前】



## 【現在】

削減できた時間をより質の高いケアの提供に！



## 取り組み③ 収納ケース の整理 ・その結果

段ボールを破棄

結果：清潔  
残量がひと目でわかる



プラスチックボックスに収納





## 取り組み④ 見える化

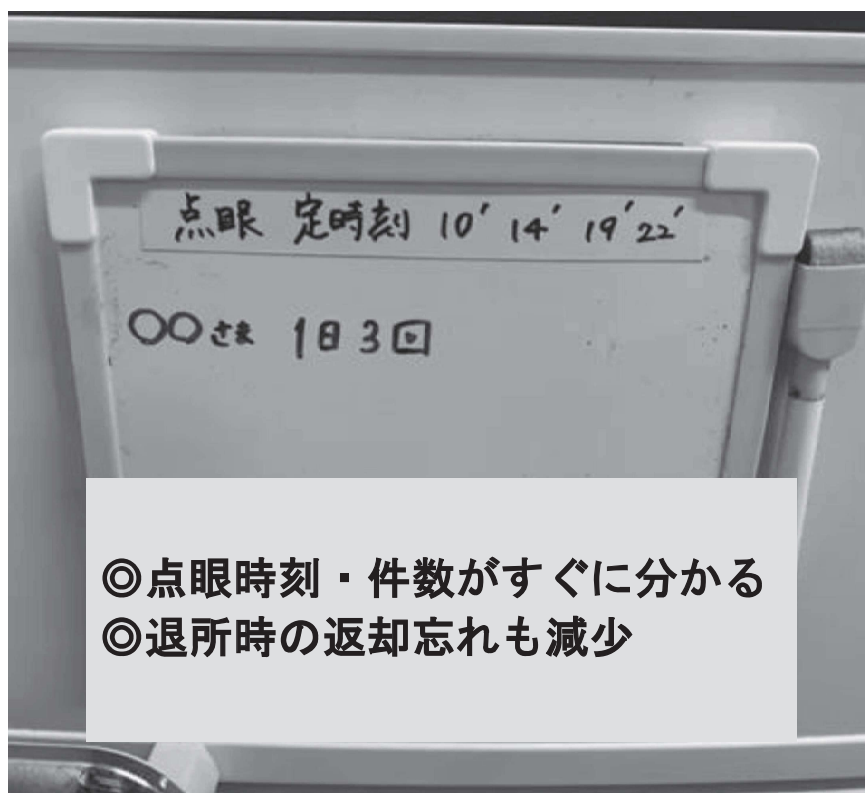
# 行事, 予定の 見える化の徹底

4階フロアは入所10名, ショートステイ10名



以前は、ショートステイご利用者様の点眼時間や  
入浴日の管理に抜けが生じてしまったことも…

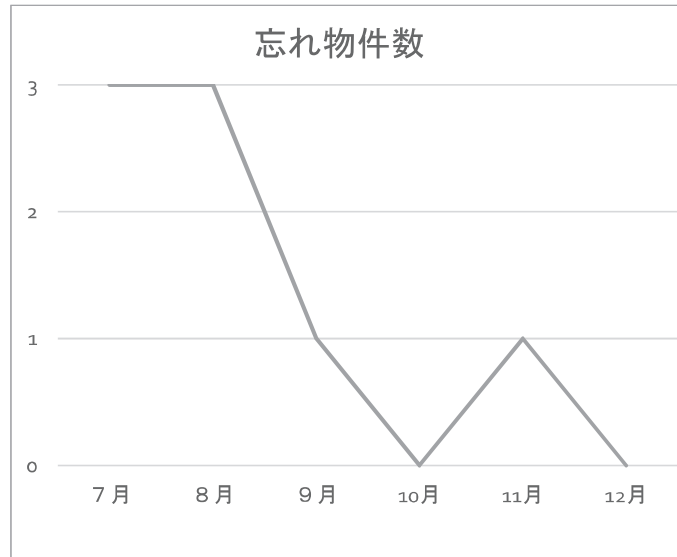
## 取り組み④ ホワイト ボードに 見える化



- ◎点眼時刻・件数がすぐに分かる
- ◎退所時の返却忘れも減少

## 忘れ物件数の変化

	忘れ物件数
7月	3件
8月	3件
9月	1件
10月	0件
11月	1件
12月	0件



## 取り組み④ ショート ステイの 入浴管理



**変更前**  
1週間ごとの管理



**変更後**  
1ヶ月ごとの管理

シーツ交換  
入居者様の病院受診  
入居者様の面会日  
も記入!!!

月	火	水	木	金	土	日



## 取り組み④ 結果

誰もが分かりやすく情報を整理・管理する事で、  
情報が一気に集約でき、確認時間が短縮された！

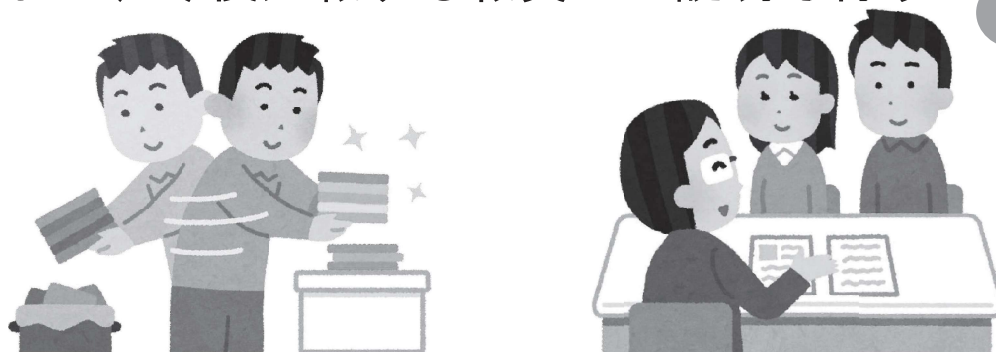
職員の心身負担軽減にもつながった！



## 課題

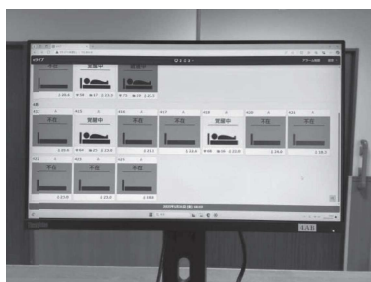


- 削減できた時間をさらに業務改善に当てる
- 常にPDCAサイクルに基づき、見直していく
- 施設内の整理・整頓・環境整備は引き続き行う
- 職員全体が目的に向かって、  
5S・3M活動に取り組めるよう周知徹底していく  
また、今後入職する職員への説明も行う



今後...

見守りセンサーの導入



夜勤時の巡視が不要に

ミスト浴の導入



介助時の心身負担軽減



さらなる職員の負担軽減と作業の効率化  
が期待できる！

## 参考文献

<https://www.motivation-up.co.jp>  
「モチベーションアップ株式会社」

[https://www.smartmat.io/column/production\\_management/8163](https://www.smartmat.io/column/production_management/8163)  
「Smart Mat Clod」



---

# 事業所情報の更新と管理方法 についての研究

社会福祉法人成光苑

せつ桜苑居宅介護支援事業所

篠田 千夏    奥尾 啓美

---

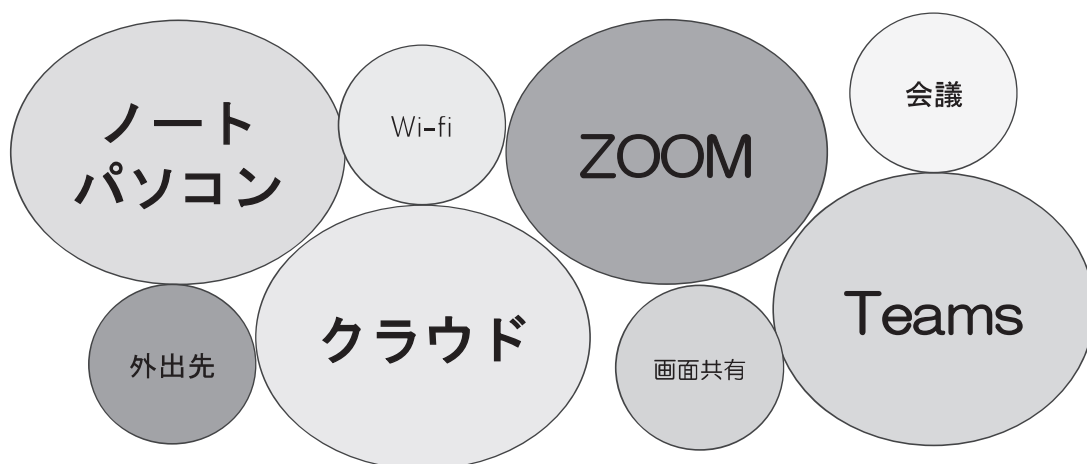
## はじめに

# 業務改革とICT化への取り組み

- 
- 第1回 「ケアマネ業務におけるタイムマネジメント」  
限られた時間を有効に使い生産性を向上するために
  - 第2回 「タイムマネジメントPart II」  
あれからどうなってんの？
  - 第3回 「居宅介護支援事業所の職場環境を良くする取り組み」  
事業統合後のチームビルト、ICT化
  - 第4回 「記録書類の保管場所がありません」  
～これがケアマネのSDGs～

---

## ICT化の実現



---

研究の背景

ICT化の実現

課題

事業所情報の整理

---

資料写真

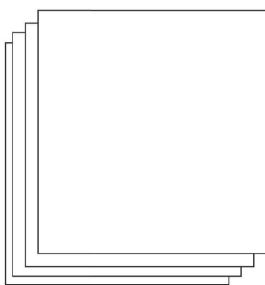


## 資料

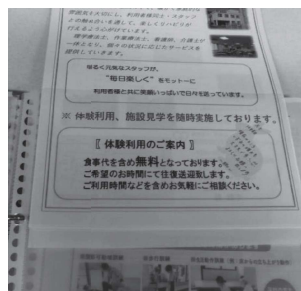
利用者により多くの情報を提供  
するために欠かせない物  
ですが・・・



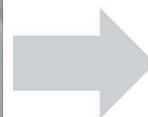
## 従来の方法



事業所から  
届いた資料



手作業でファ  
イリング



サービスごとに  
ファイリング



---

## 課題

- 新旧の入れ替えの手間
- 処分が追い付かない

---

事業所情報の新たな保管方法として

# 資料のデータ化！！

---

## メリット

- ①保管場所がいらぬ。
- ②事業所への申し込みがスムーズ
- ③更新や検索がスムーズ。
- ④その場で情報提供ができる。

---

## 検証の準備

- ①2カ月分の資料集め
- ②保存フォルダーの準備、作成

## 資料について

令和6年  
6月1日～7月31日の2か月間

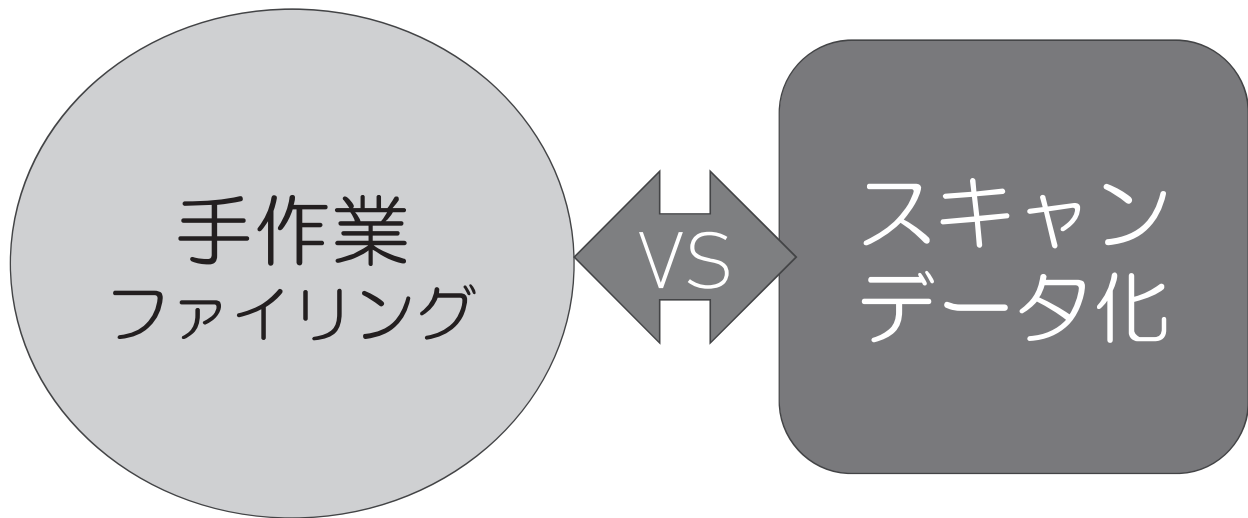
合計 169件

事業種別	件数
有料老人ホーム	39
通所介護事業所	27
福祉用具事業所	19
研修のご案内	15
有料老人ホーム紹介事業者	12
訪問診療	12
病院の広報誌	11
訪問介護事業所	7
事業所の加算、人事変更	7
訪問歯科	6
訪問看護事業所	5
介護タクシー事業者	3
配食サービス	2
退院サポートの事業者	1
調理、料理代行の事業者	2
子供食堂	1

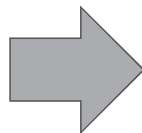
1年間で

なんと！！ 1014件

22件を2回ずつ

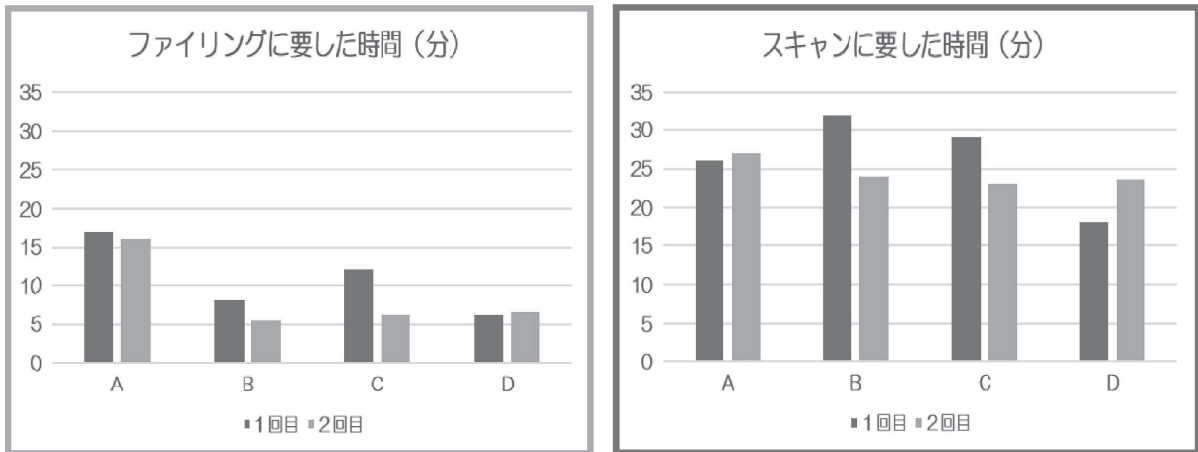


事業所情報データ化の手順



- 001 ヘルパー
- 002 訪問入浴
- 003 訪問看護
- 004 訪問診療
- 005 訪問歯科

## データ保存にかかった時間



縦軸の単位は分、横軸A～Dはスタッフ

## 測定結果

- データ化の方が時間がかかる
- 2度目の方が時間短縮できた

---

## 考察

- ①容量が大きい物はデータ化に不向き
- ②変形パンフレットはスキャンしにくい
- ③プリントアウト時は紙質が貧粗になる

---

## 結果

- パンフレットやカタログは福祉用具の業者が管理
- スキャンしたデータは取り出しやすい形にしたので、各ケアマネが利用者等へ情報提供しやすい
- 以上から、新旧の入替の手間や処分が追い付かない課題は解決した。



